



維新政治の権利侵害には憲法をよりどころにたたかう

2日間で48人が発言しました。冒頭に市労組から「組合事務所裁判は上告不受理となったが、それに屈せず、上位下達を強要する条例廃止へたたかい続ける」。枚方市職労から「組合事務所の使用許可に条件をつけ、日刊ニュースの内容に介入するなど憲法・労働法違反の不当労働行為を継続している。大阪全体で闘争方針提起を」との発言がありました。泉佐野市職労から「6年間の市長による不当労働行為のたたかいは全面勝利和解に。労使関係の正常化や組織拡大強化とあわせ、泉佐野市に民主主義をとりもどす」との発言に、会場から大きな拍手がわきおこりました。

住民のために、自分のために働きたい職場づくりを

「人事評価制度の賃金リンクの撤廃を」（門真）、「8時間働けばくらせる社会の実現こそ、労働条件の向上につながる」（府職労）、「学童保育指導員の勤務体制を変えさせた」（茨木）、「働き方アンケートで長時間労働やサービス残業の実態を把握した」（市労組）との報告がありました。「メンタル対策で職場復帰への統一要求案づくりを」（羽曳野）との要望がありました。現評からは現業要請署名への協力の訴えや、「給与制度改善の取り組み」（枚方）、「吹田水労からは「地域経済のためにも公契約が必要」との発言がありました。「職場の保健室」としての書記局であるためにも、書記部会として書記研修の実施を」（東大阪）と要望しました。

「人手不足で職場は限界」人員要求を継続的に

「過労死ラインを超える職場もあり、年度途中と来年4月採用を実施させた」（門真）、「保育士不足について住民団体と運動をすすめ、当局から「欠員はなくさねば」の回答を引き出す」（富田林）、「育児休業には正規職員の配置を」（婦人部）、「アンケートや職討でも深刻な訴え。人員増を含めた体制確保を」（岸和田）、「前市政に

よる人員削減の後遺症は深刻。職場実態に見合う人員採用を要求する」（寝屋川）など、ねばり強い取り組みの報告がされました。堺市職労からも「超勤アンケートをもとに適正人員を求め、府職労からは「残業実態調査と要求闘争を結合し、維新府政でも人員削減に歯止めをかけた。さらに住民の声を背景にした要求交渉へ発展させた」との展望が出されました。

一方的な賃下げや制度改悪は許さない

「9年連続賃金カットやめさせ生活改善できる秋季年末闘争に」（市労組）、「病院の一方的な賃下げ。地域の労組の支援も得てたたかっていく」（泉佐野）、「主任制廃止反対の一致点で組合の枠を超えて共同署名を集めた。新たな制度について協議をすすめる」（寝屋川）との発言が続きました。

雇止めは許さない 非正規職員の均等待遇を

「臨職の有給忌引休暇復活を勝ちとる」（富田林）、「民間委託化の際に不採用になった指導員の早期復職めざし、たたかう」（堺学童）、「有給取得



職場・地域から

一歩も引かないたたかいを

が困難な職場の状況を財団へ粘り強く訴えている」（かがやく労組）、「均等待遇求め組合に結集。賃金アップなどを勝ちとっている」（公務公共）、「臨時職員のインフルエンザ休暇を獲得」（大東）などの成果が報告されまし

た。一方で「経験加算が25年から5年に引き下げられた。現給保障にむけてがんばる。雇止め裁判は、高裁で不当判決。最高裁へ上告受理の申立てを」（吹田関連）、「守口市職労から国保徴収員雇止め撤回裁判への支援感謝とともに」「維新市政が延長保育士の雇止めを表明。学童保育民間委託も含め、撤回に全力でたたかう」との決意表明がありました。

地公法・地方自治法が改正されたもとの「国会答弁や付帯決議の積極面をもとに、統一指標、統一闘争づくりを」（羽曳野）、「仕事の中身同じなら、権利もお金もみな同じ、のスロー



ガンを改めて訴えたい」（関連評）などの発言がありました。

仲間を増やして 強く大きな大阪自治労連に

「仲間づくり委員会が独自の資料をつくり説明会を開催。青年2人が加入」（豊中）、「知恵を出し合い、斬新な呼びかけの『お手紙』作りをすすめている」（堺市病院労組）、「新幹線行事に青年層が力を発揮し、職場で仲間を増やす」（吹田）、「自治労連共済を武器に、病院職場で新規加入が」（東大阪）、「労安活動の交流会議や青年対象のつどいや学習会で共感が広がり、組合加入に」（府職労）、「意識的に青年層を交渉や取り組みに参加させ、次世代育成を図る」（公企評）との報告が。高石からは「残業パトロール中に組合加入」との報告もありました。青年部からは「本部役員を募集している。まず、単組代表者会議に参加を」との訴えがありました。

大会で選出された役員

▼執行委員長 荒田功（東大阪市職労）▼副執行委員長 小山光治（大阪府職労）／竹中道子（大阪府職労）／田所賢治（大阪市労組）／丹野 優（堺市職労）／中島早登司（寝屋川市職労）▼書記長 小山国治（大阪府職労）▼書記次長 丹羽野和夫（吹田市職労）

住民共同をすすめ ぐんし守る自治体を

「200人、300人規模のこども園で人手不足。保護者・市民と共に市に要望書を提出」（泉大津）、「民間委託の計画があるが、公立の役割を考えて民営化反対の運動を始めた」（高槻）、「保護者と連携して民間委託ストップを」（和泉）、「こども園移行で現場は混乱したが、子どもたちにより良い保育をしたい」（東大阪）などの発言があり、八尾市職労からは「自衛隊駐屯地の横にこども園建設計画が。市民とともに署名・宣伝行動を続ける」との決意表明がありました。

また、「学校給食の民間委託を当局が再度提案。市民にも署名協力を呼びかけて自校直営を堅持させた」（貝塚）との報告がされました。

住民との共同では、「産廃焼却炉建設反対署名を集め計画は取り下げ、産廃処理施設設置には住民の同意が必要との条例も制定できた」（高槻）、「また、市長が市民団体のまつりに公園使用を不

許可。控訴審で全面勝訴し、集会の自由は表現の自由と認められた」（松原）とのうれしい報告もありました。

安倍政権の「壊憲」NO 民主的自治体建設に全力

「維新市政を転換できたのは堺で反維新の共同があったから」（吹田）など、各単組から堺市長選勝利に向け奮闘する発言が相次ぎました。さらに、「11月の市長選挙では維新政治を持ちこませない。市民目線の市政継続に奮闘する」（岸和田）との発言がありました。続いて「名護新基地建設反対で見た『米軍基地の島・沖繩』の実情を伝えていきたい」（岸和田）、府職労からは「自治体労働者は憲法の実践者。職場で憲法を語ろうと、組合役員が憲法を学習した」との報告がありました。

ご来賓紹介（順不同）

日本自治体労働組合総連合書記長 中川悟さん／全大阪労働組合総連合議長 川辺和宏さん／大阪自治労連弁護団・団長 豊川義明さん／大阪自治体問題研究所 中山徹さん／日本共産党衆議院議員 清水忠史さん／近畿労働金庫大阪地区統括部長 西田宜弘さん／近畿労働金庫梅田支店支店長 平井信行さん／道修商事株式会社代表取締役 赤崎辰也さん／大阪のうたシステム協議会会長 岡邑洋介さん／オレンジ・徳石元寿一さん／大阪自治労連顧問さん、町田豊治さん

大会に寄せられたメッセージ・祝電

（順不同・敬称略）

自治労連共済／北海道自治労連／自治労連秋田県本部／岩手自治労連／青森自治労連／自治労連福島県本部／自治労連千葉県本部／茨城自治労連／自治労連埼玉県本部／長野県自治労連／静岡自治労連／自治労連愛知県本部／滋賀自治労連／京都自治労連／奈良自治労連／和歌山自治労連／兵庫自治労連／自治労連岡山県本部／自治労連鳥取県本部／広島自治労連／山口自治労連／徳島自治労連／長崎自治労連／鹿児島自治労連／自治労連近畿地方ブロック協議会／大阪公務公共関連労働組合共闘会議／大阪労連大阪地区協議会／豊能地区協議会／北摂地区協議会／北河内地区協議会／阪南地区協議会／東部地区協議会／堺労連／国労大阪地区本部／建交労大阪府本部／自交労連大阪地連／化学一般関西地方本部／全国一般大阪府本部／大阪医療労働組合連合会／JMITU大阪地本／生協労連大阪府連／福祉保育労大阪府本部／年金者組合大阪府本部／金融労連近畿地協／民放労連近畿地連／全港湾阪神支部／全港湾築港支部／関西共同印刷労働組合／大阪労連共済／民主法律協会／日本国民救援会大阪府本部／憲法改悪阻止大阪府各界連絡会／大阪市をよくする会／日本共産党大阪市協議員団／日本中国友好協会大阪府連合会／

日本コリア協会・大阪／大阪平和委員会／全大阪消費者団体連絡会／関西勤労者教育協会／大阪府保険医協会／大阪府歯科保険医協会／関西中小工業協議会／大阪から公害をなくす会／大阪のうたごえ協議会／大阪民主医療機関連合会／大阪文化団体連合会／民主主義と人権を守る府民連合／大阪商工団体連合会／全大阪生活と健康を守る会連合会／非核の政府を求め大阪の会／安保破棄・諸要求貫徹大阪実行委員会／原発ゼロの会・大阪／日本科学者会議大阪支部／関西共同印刷所／桃かんきょうMOVE／日本機関紙協会大阪府本部／大阪アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会／新日本婦人の会大阪府本部／自由法曹団大阪支部／北大阪総合法律事務所 中西 基・谷 真介／大阪府市町村職員共済組合／大阪府市町村職員年金者連盟／堺市長 竹山修身／吹田市長 後藤圭二／茨木市長 福岡洋一／藤井寺市長 園下和男／羽曳野市長 北川嗣雄／交野市長 黒田 実／富田林市長 多田利喜／大阪狭山市長 古川照人／八尾市長 田中誠太／岸和田市長 信貴芳則／泉大津市長 南出賢一／和泉市長 辻ひろみち／貝塚市長 藤原龍男／泉佐野市長 千代松大耕／寝屋川市長 北川法夫／枚方市長 伏見 隆／能勢町長 上森一哉／島本町長 山田祐平／豊能町長 池田勇夫／河南町長 武田勝志／熊取町長 藤原敬司／大阪府市長会会長 阪口伸六／大阪府町村長会会長 松本昌親／大阪府市民局ダイバシティ推進室長 平澤宏子